

新しい年が始まりました。新型コロナウイルス感染症の心配はまだまだ尽きませんが、コロナの収束と子ども達の健やかな成長を願ってやみません。
 本年もどうぞよろしくお願いいたします。

1月の校長講話（1月6日）



今日から、2023年の学校がスタートします。あと47日で6年生は卒業、他の学年の人は今の学年が修了する予定です。1日1日を大切に、きっちりまとめをし前進する47日にしてほしいと思います。

さて、お正月に習字をした人が多いと思いますが、今日のはじめはこの「文字」についてお話をしたいと思います。縁起のいい「ふく」幸せの「ふく」という文字です。この字を書いた方を紹介します。

うらがみ ひでき さんです。この写真で気がつきましたか。口で筆をくわえて書をお書きになっていますね。

浦上さんは、体に力が入らなくなる、治ることが難しい難病を21歳の時突然発症したそうです。どんどんと力がはいらなくなりとうとう車椅子もこげなくなった37歳の時にはじめたのがこの書「こころ文字アート」だったそうです。

「こころ文字アート」とはなんでしょう。実はこれは一見福という漢字なのですが、浦上さんはこの1文字の中にご自分のこころの想いをひらがなでデザインしてあるのだそうです。じーっと見つめてみてください。ひらがなの言葉がみえてきたでしょうか。

こめられたひらがなは ふ つ う の こ と という言葉です。

そこに込めた浦上さんのこころを紹介します。

「ぼくは思います。普段通りの暮らしがおくれることは本当はそれだけのごく運がいいことです。そのことに気づけると幸せになります。なにか特別なことでなく、ふつうのことがどれほど幸せであるか。文句を言うてはいけないのだと思い、福の文字に「ふつうのこと」というメッセージをいれました。」

とのことでした。

浦上さんは、今でも1日1日病気が確実に悪くなる中、いろんなこの文字アートを作って大活躍されています。すごいですね。

私たちも、ふつうの1日1日を文句を言わず、幸せ、ありがたいと思ってがんばるそんな1年にしてほしいと思います。

今日は時間がないので、また機会があったら違う文字についてもお話したいと思います。

さて、もう知っている人もいると思いますが、2023年は四賀小学校150周年の大事な記念の年となります。この四賀小が150歳をむかえるということです。色んな場面でみんなでお祝いする気持ちですごしていきたいと思っています。

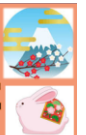
その1つとして今日は、縁起のよい新年出発にあたり1つみなさんに提案をします。



うらがみ ひでき
浦上 秀樹さん



**2023年は
四賀小150周年
さらによい年
になりますように！**



テレビ信州里山プロジェクトといって、ふるさとを大切にしようという大きな活動がはじまっており、テレビでも何度も放送されてきています。その時の公式テーマ曲に「星唄」が選ばれました。公募といって応募された中から選ばれたのです。

きっとどこかで聞いたことのある人が一杯いると思います。すばらしい信州のふるさとを守りたいという大事な活動のテーマ曲が「星唄」です。

この曲を作曲したのは、ツケメンという音楽グループのリーダーで子どもの頃諏訪市に住んでいたTAIRIKUさんという方です。とてもきれいなメロディーです。そして、歌詞を考えたのが・・・

見えますか？もう気づいた人もいますかね？

少し大きくしましたよ。そうです。作詞：なんと「諏訪市立四賀小学校の児童たち」となっているのです。ということは、「きみと歩いたこの道」とは学校へのこの上り坂かもしれません。「一緒にながめた湖

というのは？」この四賀から見える諏訪湖なのでしょう。「いつも心の中にある ぼくらのふるさと」というのはこの四賀のことを言っているのです。

私はこの唄は知っていましたが、まさかその時の四賀小学校の児童が作詞したとは知りませんでした。そして、すごくうれしく思いました。すごいことだと思いました。どうでしょう。皆さん。私たちこそこの唄を歌いませんか。

そして、四賀小の大事な1曲として歌いついでいきませんか。この150周年の年のお祝いの1つとして、これからいろんな時にみんなでこの曲を歌えるように、まずは練習をはじめていくようにお願いします。それでは、最後に曲をきいてもらおうと思います。

これで今日の校長先生のお話を終わります。

合唱曲「星唄」

作詞：諏訪市立四賀小学校の児童たち
補作詞：TSUKEMEN / 森 千寿
作曲：TAIRIKU
編曲：森 千寿

この広い宇宙（そら）にきらめく星は
いつでもぼくらをつつんだ
手をつなぎ きみと歩いたこの道は
どこまでも続いている

一緒に眺めた湖 ひとり見上げた空
いつも心の中にある ぼくらのふるさと

小さな星でも 願いは叶うきつと 輝け ぼくたちの星

この広い宇宙（そら）にながれる星の軌跡に願いをこめて
肩くんで きみと歩いたこの町で
いつまでも生きてゆきたい

一緒に登った山々 ひとり泳いだ川
いつも心の中にある ぼくらのふるさと

小さな星にも 願いは届くきつと 輝け ぼくたちの星

ラララ・・・
ぼくらの想いのせて
未来（あした）へ響け 星唄

「みがく」



教室にプロジェクター型電子黒板が導入されました。



モニター型電子黒板も学習に活用しています。



図書館前のおみくじコーナー



1年 なわとび上手になったよ



4年 写真家 西村豊さんのお話をお聞きしました。



2年 お正月パーティー



なかよし 福笑い



総合学習の掲示

4・6年 スキー教室 1月20日

霧ヶ峰スキー場で4・6年生のスキー教室が行われました。リフトや「らくちんくん」で何度も上って、たくさん滑ることができました。晴天で、頂上からの眺望も良く、とても気持ちよかったです。インストラクターの方が丁寧に教えて下さったので、とても上手になりました。お昼のカレーもいっぱいたべました。

これからもスケートと合わせて、冬のスポーツを楽しみ、体を動かせるといいですね。久しぶりの学校でのスキー教室が無事に行われて良かったです。



～参観日のお願い～4・5年【2/7(火)】1・2・3年【2/14(火)】かしわ・なかよし【2/16(木)】6年【2/17(金)】

2月には授業参観と学級懇談会が予定されています。是非行いたいと考えています。そのため、時間を区切って直接参観とオンラインでの参観という初めての方法をとらせていただきますので、以前お配りした計画案をご参照の上、ご理解とご協力をお願いいたします。子どもたちの成長の様子をご覧ください。また、校内ものづくり展として理科室への渡り廊下に児童の作品を展示していますので、お運びください。雪や凍結の状況によっては学校への坂道が大変に滑りやすくなります。気をつけてお越し下さい。なお、積雪や降雨により校庭への駐車ができない場合は、メールにて連絡をさせていただきますので、乗り合わせや徒歩での来校をお願いします。また、校舎前の駐車場は、業者の方や緊急のお迎えなどの車が駐車しますので、参観での駐車をしないようお願いいたします。

諏訪市立四賀小学校 6-1 総合的な学習の時間
明るいっすワ 2045
 高齢化人口減少を迎える諏訪の将来を
 明るくするための提案をします！



どなたでも参観して頂けます。
 フラットと立ち寄り頂くだけでも大歓迎です！
 子ども達の学習に意義を加えて頂けると有り難いです。

場所:すわっチャオ イベントスペース(アーク諏訪3階)
 日時:2月8日(水) 9:40~11:20

ポスターセッション 9:40~9:55
 ~フリースペースにて~
 自由に各グループの展示物をご覧頂き、質問などして下さい。

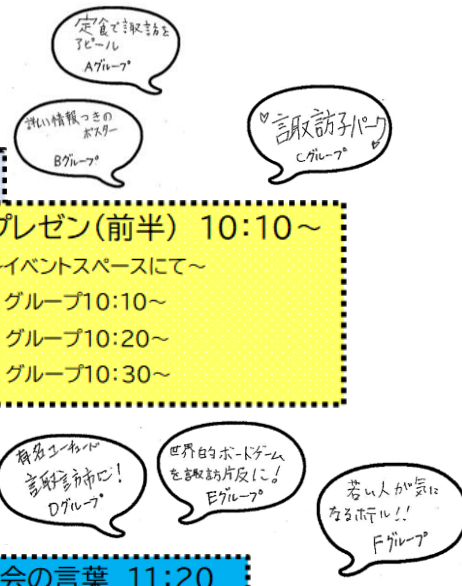
始めの会 10:00~10:10
 1.始めの言葉
 2.本日に至るまでの学習について
 3.連絡(スケジュール等説明)
 4.終わりの言葉

プレゼン(前半) 10:10~
 ~イベントスペースにて~
 Aグループ10:10~
 Bグループ10:20~
 Cグループ10:30~

休憩 10:40~10:50
 ~フリースペースにて~
 自由に各グループの展示物をご覧頂き、質問などして下さい。

プレゼン(後半) 10:50~
 ~イベントスペースにて~
 Dグループ10:50~
 Eグループ11:00~
 Fグループ11:10~

閉会の言葉 11:20



四賀小学校相談窓口 学級担任・特別支援教育コーディネーター・養護教諭・教頭・子と親の相談員
 心配なこと、不安なことがありましたら、お気軽にご相談ください。
 TEL 52-1136 FAX 52-1138

～お願い～
使わなくなったおもちゃ(おままごとセット)がありましたら学校に寄付していただくとありがたいです。(窓口:教頭)

子育ての困りごと、悩みごとの相談は
 「すわ☆あゆみステーション」へ
 諏訪市役所4階 TEL:0266-52-4141(内線444)



